

帝釈自治振興区 しんこうセンターたより



第 264 号
(令和 3 年 6 月 4 日)

発行：帝釈自治振興区
電話：6-0055 (FAX 兼)

E-mail : taishaku@vesta.ocn.ne.jp

これからの主な行事予定・施設利用等

6月 4日(金) 行政文書
6月21日(月) 行政文書

帝釈自治振興区センターの一般使用(貸館・生涯学習事業を含む)を5月11日～6月20日の期間中止しています。また、旧帝釈小学校グラウンドも使用できません。

緊急事態宣言が6月1日をもって6月20日まで延長となりました。
新型コロナウイルス感染症防止のため予定していました行事は中止となっています。
6/20 帝釈地域スポーツ大会 中止

◆緊急事態宣言延長◆

新型コロナウイルス感染症の感染状況は危機的状況であり、対策を緩められる状況にはないことから、国から広島県に対して緊急事態宣言が延長されることになりました。令和3年6月1日(火)～6月20日(日)【緊急事態措置期間2】引き続き不要不急の外出はできるだけ自粛をお願いします。

広島県
緊急事態宣言延長
(期間 6/1～6/20)

県民への要請①

- 生活必需品の買い物を含め、週末・平日に関わらず、外出は半分に(通院、通勤、通学を除く)
- 特に20時以降は外出しない
- やむを得ず外出する時は、2メートル以上距離をおく

県民への要請③

鼻づまりや喉の痛みなど
普段なら病院に行こうと
思わないような軽い症状でも
違和感を感じたら
すぐ医療機関へ

県民への要請②

- 県内を含め、他地域に行かない、呼ばない
- 同居家族以外との食事はしない

(※通学や医療機関の受診まで制限するものではありません。)

【庄原市の年代別の新型コロナウイルス感染症の患者数】

庄原市内の昨年からの患者数 86 名を年代別に集計しました。その結果、すべての年代で感染者が発生しています。どなたも 3 密を避け感染予防に努めましょう。



令和 2 年 8 月
～令和 3 年 5 月末集計

年齢	0～	10	20	30	40	50	60	70	80	90～	合計
感染者数	5	13	15	11	8	11	7	10	6	0	86

<郷土の伝説> ～橋のかけくらべ～

むかし、帝釈の鬼神（おんがみ）山には二ひきの鬼の親分がそれぞれたくさんの手下（てした）をひきつれて棲んでいました。あるときのことです。親分どうしが酒を飲みながら自慢ばなしをしていました。

一ひきがいいました。

「わしんとこのほうが、おまえんとこよりちいとばあ勢力がええようじゃのう。」
すると相手も負けていません。

「なにぬかすんなら、そりゃわしがいいたいところよ。けんかあしても負きゃあせんぞ。」

「なんと、けんかあすりゃあ、どっちかが負けてお互いに損じゃけえ、けんかあせんこうに、なんかええ力くらべゃあできんかのう」

二ひきはいろいろ考えていましたが、

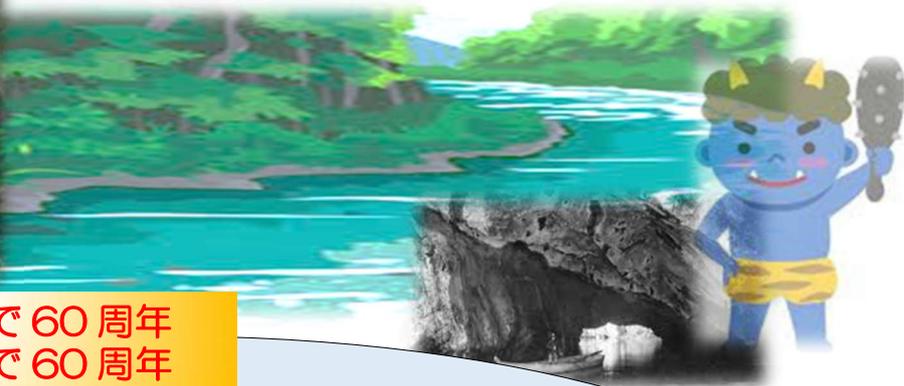
「そうじゃ、あのけわしい崖（がけ）のある川に橋のかけくらべよをせんかや。」

「なるほど、そりゃあええ。せえじゃが、いつしょうか。」

「そりゃあ今晚でもええ、日が暮れてからのう、朝、日が出るまでのあいだに、あの川に石の橋（はしゆ）うかけるんじゃ。日が出たらやめにゃあいけんぞ。へえから、どっちがようできとるか見て歩くんじゃ。」と、相談がまとまりました。

日が暮れました。鬼の両親分はそれぞれおおぜいの子分を叱りつけながらさしずして、大きな石を運ばせて、せっせと橋をつくりはじめました。

やがて朝が来ました。やっぱり二ひきの親分にも勢力の違いがありました。ひとつの橋はみごとにできあがっていましたが、もうひとつの橋は半分しかできていませんでした。それからというものは、負けたほうの親分は勝ったほうの親分の弟分になったということです。そのとき、りっぱにできあがったほうの橋がいまの雄橋、半分しかできなかったほうの橋がいまの雌橋だということです。



帝釈峡遺跡群

発見して今年で 60 周年
発掘して来年で 60 周年



ご紹介した物語は、広島県東城町文化財協会より発行された「東城の文化」No.4 に掲載されたものです。この冊子には東城町の文化、暮らし、むかし話がたくさん紹介されています。自分たちの故郷にはたくさんの歴史と文化があり心のよりどころになっています。

この「東城の文化」の初刊は昭和 36 年 10 月 1 日に発行されています。そして同じ年の 9 月 10 日に帝釈峡馬渡遺跡が林道工事の際に発見されました。翌年に発掘が開始され来年で発掘 60 周年という節目の年を迎えます。



もみじの丘帝釈たより(令和3年6月号)



「もみじの丘帝釈」だより(令和3年6月号)



県内の感染者数が過去最大になったとか、庄原市に感染者が出たという情報を耳にするたびに心配が続いていました。県も3回目の緊急事態宣言発令され予防と自粛に努めましたが、5月末までと思っていた宣言が6月20日まで延長となりました。感染者数が減ってはいますが、変異株の影響などもあってまだまだ一定の数値までは下がっていない状況とか。自粛疲れ？なかなか人流を止めるのは難しく、去年の同時期に比べると遥かに多いと聞きますので本当に感染者が減っていくのか心配です。帝釈から感染者を出さない為に不要不急の外出や外部との接触を自粛、今一度我慢しましょう。ワクチン接種が切り札と言われますが、優先される高齢者や私達施設職員もなかなか予約がとれず出来ません。もみじの丘帝釈はコロナ感染防止の為に現在も面会制限を行っていますが、延長された事で引き続き利用者への面会等は禁止、解除は6月中旬以降になると考えます、どうかご理解・ご協力をお願い致します。長い間家族と会えない一部の利用者さんに不安定な状態が続いている人もいます、政府は漸く急ピッチの対応に動き出したので、早い宣言解除になると期待しています。マスク使用は今後も必須、暑くなりますので大変ですが手洗い・消毒、外出自粛で自己防衛、皆さん感染予防に努めましょう。

神石高原町古川にある森永さん宅の石楠花園へドライブで行きました。色とりどりのシャクナゲの花がいっぱい、皆さん大変喜ばれました。



ある日の昼食は春の味食事は帝釈の春の山菜をふんだんに使い、利用者の皆さまに食べていただきました。



利用者の皆さまに職員の顔と名前を覚えていただくとうと、新しく写真入りで12名の職員紹介ポスターを作り掲示しました。



<ひと口健康講座> 新型コロナワクチン接種について

東城町では集団接種が4月22日から始まりました。もみじの丘帝釈をご利用になっている方の中には、もう2回接種が済んだ方もおられます。副反応についてお聞きすると、どうもなかった方もあるし、2回目に熱が出たという方もありました。熱は2日ぐらいで治まったそうです。

東城町の集団接種で予約できなかった方は、7月からの罹りつけ医での個別接種になります。接種券は必ず必要ですから、無くさないようにお願いします。詳細は庄原市の6月の広報に掲載されるそうですから、ご確認のうえ、罹りつけ医で接種の予約をされるようお勧めします。

もみじサロン

日時： 6月27日(日)
14:00~15:30
場所： 帝釈自治振興センター
会費： 300円

* 送迎致します。コロナの感染状況をみながらの開催になりますが、多数の参加をお待ちしています。